

市民税・府民税 申告書の記載例（書き方）

事業・不動産などの収入があった場合

令和4年度分 市民税・府民税 申告書

(あて先)大阪市長 令和4年2月16日提出

台帳番号
 来年度以降の申告書の送付が不要の場合は「」に「」を記入

交付印

現住所 大阪市北区中之島1-3-20

1月1日現在の住所 大阪市北区中之島1-3-20

フリガナ オオサカ タロウ 生年月日 1.明治 2.大正 3.昭和 4.平成 5.令和
 氏名 大阪 太郎 元号 年 月 日 3 45 11 7 日中の連絡先電話番号 06-1234-5678

提出日、現住所、
 1月1日現在の住所、
 氏名、生年月日を
 記入してください。

10	国民健康保険料	250,000	円
	介護保険料	150,000	円
	合計	400,000	円
12	新生命保険料の計		円
	旧生命保険料の計		円
	新個人年金保険料の計		円
	旧個人年金保険料の計		円
	介護医療保険料の計		円
13	地震保険料の計		円
	旧長期損害保険料の計		円
14・15・16	本人該当控除		円

事業・不動産などの収入があった方は、申告書裏面に収入金額・必要経費等を記入し、表面に収入金額と所得金額を記入してください。

1	収入金額等	事業	営業等	ア	1000000	円
		農業	イ			
		不動産	ウ	500000		
		利子	エ			
		配当	オ			
		給与	カ			
		雑	キ			
		雑	ク	20000		
		雑	ケ			
		雑	コ			
		雑	サ			
2	所得金額	事業	営業等	①	500000	円
		農業	②			
		不動産	③	100000		
		利子	④			
		配当	⑤			
		給与	⑥			
		雑	⑦	20000		
		雑	⑧			
		雑	⑨			
		合計	⑨	620000		

19	扶養控除	フリガナ 氏名	生年月日	居住区分	障害区分	続柄
		個人番号	元号 年 月 日	1.同居 2.別居	1.特障 2.普通	
16	16歳未満の扶養親族	フリガナ 氏名	生年月日	居住区分	障害区分	続柄
		個人番号	元号 年 月 日	1.同居 2.別居	1.特障 2.普通	
22	雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類	損害金額	保険金などで補てんされる金額
		円	円	円	円	円
23	医療費控除	支払った医療費等	円	保険金などで補てんされる金額	円	

4	所得から差し引かれる金額	社会保険料控除	10	400000	円
		小規模企業共済等掛金控除	11		
		生命保険料控除	12		
		地震保険料控除	13		
		寡婦・ひとり親控除	14	0000	
		勤労学生・障がい者控除	15-16	0000	
		配偶者控除	17	0000	
		配偶者特別控除	18	0000	
		扶養控除	19	0000	
		基礎控除	20	430000	
		⑩から⑳までの計	21	830000	
		雑損控除	22		
		医療費控除	23		
		合計	24	830000	

2-6	所得金額調整控除に関する事項	フリガナ 氏名	生年月日	居住区分	障がい者区分	続柄
		個人番号	元号 年 月 日	1.同居 2.別居	1.特障	

事務所処理欄

「申告の手引き」などを「確認」のうえ、表面・裏面ともに必要事項（選択項目は該当番号）を記入してください。

③この申告書の写し・控えは、市民税・府民税の課税（所得）証明書などに代えて使用することはできません。

台帳

窓口 郵送 オン

発注区分

交付

控交付

5 給与・公的年金等以外の所得（※）に係る市民税・府民税の納税方法
 ※令和4年4月1日現在65歳未満の方は給与以外の所得

合算して給与から差し引き（特別徴収）→2
 別に自分で納付（普通徴収）→1

障がい者	配偶	本障	寡婦	寡夫	勤労学生	同配	扶養控除	未成年者	徴収区分
特内	他	他	特	特	特	特	特	特	特

各種控除に必要な領収書・証明書などの添付書類は、添付書類台紙に貼付のうえ、この申告書とともに提出してください。

6 給与所得の内訳

源泉徴収票のない方や、日給などの給与収入の方は必ず記入してください。

月	日	給	勤務日数	月	取
1		円			円
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
賞 与 等					円
合計(年間収入)					円

● 勤務先の所在地・名称等

日雇い等により特定の勤務先なし

所在地	
名称	
電話番号	

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

右下の①の金額を表面の②に、③の金額を表面の④に、⑤の金額を表面の⑥に記入してください。

収入金額	必要経費	差引金額 (収入金額－必要経費)	特別控除額	所得金額 (差引金額－特別控除額)

事業・不動産などの収入があった方は、申告書裏面に収入金額・必要経費等を記入し、表面の各欄に収入金額と所得金額を記入してください。

7 事業・不動産所得に関する事項

所得の種類	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費	青色申告特別控除額
事業	大阪府大阪市○○○	1,000,000円	500,000円	0円
不動産	大阪府大阪市○○○	500,000	400,000	0

8 配当所得に関する事項

配当所得の種類	所得の生ずる場所	支払確定年月	収入金額	必要経費
			円	円

● 課税方式の選択に関する事項

特定配当等所得または特定株式等譲渡所得について、所得税と異なる課税方式を選択する方は、に「✓」を記入しこの申告書とともに申告書付表(課税方式選択用)の提出をお願いします。

所得税と異なる課税方式を選択します。

9 雑所得(公的年金等以外)に関する事項

雑所得(収入の内訳)	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費
報酬	大阪府大阪市○○○	20,000円	0円

事務所処理欄

番号

番号 C

通知 C

住民票

身元

番号 C

運転免

()

代理権

委任状

税代理

()

元号	年	月	日	個人番号	円
所得税における青色申告の承認の有無	承認あり・承認なし	合計額			円

12 別居の扶養親族等に関する事項

扶養親族等の氏名	住	所

13 配当割額または株式等譲渡所得割額の控除に関する事項

特定配当等の所得、特定株式等の譲渡所得を申告して、配当割額または株式等譲渡所得割額の控除を受けようとする場合には、特別徴収により差し引かれた配当割額及び株式等譲渡所得割額を各欄に記入してください。

配当割額控除額	円	株式等譲渡所得割額控除額	円
---------	---	--------------	---

● 令和3年中に収入(所得)がなかった方の記入欄

該当する項目のに「✓」のうえ必要事項を記入してください。

<input type="checkbox"/> 下記の方から扶養または援助を受けていた (住所) (氏名) (続柄)	<input type="checkbox"/> 遺族年金、傷病手当、障がい年金等を受給していた (種類) (受給額) 円
<input type="checkbox"/> 雇用保険(失業保険)を受給していた (期間) 年 月～ 年 月	<input type="checkbox"/> 学生であった (学校名) 年 月卒業予定
<input type="checkbox"/> 預貯金等で生活していた	<input type="checkbox"/> 生活保護法による生活扶助を受けていた (期間) 年 月～ 年 月
<input type="checkbox"/> その他(生活状況について具体的に記入してください。)	
(税 理 士 氏 名 電 話 番 号)	

その他の所得がある場合や、控除の記載方法については、[市民税・府民税 申告の手引き](#)をご確認ください。